

船舶事故等調査報告書

平成23年1月27日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第114号	
事故等種類	運航不能（機関損傷）	
発生日時	平成22年6月13日（日） 07時40分ごろ	
発生場所	福井県高浜町北方沖 押廻埼灯台から真方位005° 4,900m付近 （概位 北緯35° 35.8′ 東経135° 30.4′）	
事故等調査の経過	平成22年6月14日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>乗組員等に関する情報</p> <p>死傷者等</p> <p>損傷</p>	
船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	モーターボート ^{じゆんせい} 順正丸、5トン未満（長さ7.49m） 251-11410福井、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	主機直結の冷却清水ポンプ駆動用Vベルト切損	
事故等の経過	<p>本船は、船長1人が乗り組み、平成22年6月13日、高浜町北方沖の若狭湾を航行中、07時40分ごろ、冷却清水の高温警報が作動した。</p> <p>船長は、主機を手動で停止した後、航行の継続を断念し、最寄りの海上保安署に救助を要請したのち、付近を航行していた僚船にえい航され、最寄りの港に帰港した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 南、風力 3、視界 良好</p> <p>海象：波高 約0.7m、うねり なし</p>	
その他の事項	<p>主機は、船内外機であった。</p> <p>船内機直結の冷却清水ポンプを駆動するVベルトが切損していた。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>なし</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、高浜町北方沖の若狭湾を航行中、主機直結の冷却清水ポンプを駆動するVベルトが切損して冷却水の通水が途絶え、主機が過熱気味となって冷却水の高温警報が作動したものと考えられる。</p> <p>Vベルトが切損したことについては、経年劣化により切損した可能性があると考えられるが、船長から情報が十分に得られなかったことから、その経緯を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	本インシデントは、本船が、高浜町北方沖の若狭湾を航行中、主機冷却清水ポンプを駆動するVベルトが切損したため、冷却水の通水が途絶え、主機が過熱気味となったことにより発生したものと考えられる。	